


## ティーチング・ポートフォリオ兼教員プロフィール

	<p>保育科 教授</p> <p>伊藤 美輝 (いとう よしてる)</p> <p>ITO Yoshiteru</p>
所属	保育科
学位	美術学士
資格・免許	高等学校教諭二級普通免許状 (教科：美術) 中学校教諭一級普通免許状 (教科：美術)
学歴・職歴	<p>&lt;学歴&gt;</p> <p>昭和 53 年 3 月 名古屋芸術大学美術学部商業デザイン科卒業 (美術学士)</p> <p>&lt;職歴&gt;</p> <p>昭和 53 年 4 月 山梨学院短期大学保育科 入職</p> <p>平成 13 年 4 月 山梨学院短期大学保育科 教授 (現在に至る)</p> <p>平成 24 年 1 月 至学館大学健康科学部子ども健康・教育学科 兼任講師 (平成 27 年 3 月まで)</p> <p>平成 24 年 4 月 山梨大学教育学部学校教育課程 兼任講師 (現在に至る)</p>
担当科目	<p>図画工作 図画工作Ⅱ 図画工作科教育法 保育内容 表現</p> <p>保育内容 造形表現 子どもの表現 保育内容特論 造形表現</p>
専門分野	造形教育 (幼児・児童・障がい者)
現在の研究テーマ	<p>幼児児童の造形活動支援 障がい者造形活動支援</p> <p>ミクストメディア作品制作 デジタル装置による多重プリント版画制作</p>
競争的資金等の研究課題	該当なし
所属学会	美術科教育学会
メッセージ	<p>子ども、人の造形活動の目的、およびその活動のプロセスにおいての出会いが、子どもの心身の成長において重要な役割を持っていると考えています。そしてそのことにより、自己肯定の力が培われ、自らの人生を歩むことにつながるようになります。まずは行動し、感じ、考え、そして楽しむこと！です。このことを、授業は当然のこと、卒業生及び保育、幼児教育、に携わる地域の保育者教育者とともに、実践的に考えることを行っている。</p>

教育	
2021年4月～2022年3月	
教育方針	<p>学生自身が自らを見つめ大切に出来るところに、子どもを含め社会全体の幸福に繋がる視点が生まれます。まずは、学生自身が自己肯定感を高め、人生において幸福を享受できる人になっていただきたいと切望しています。</p>
授業	<p>授業の工夫</p> <p>2020年度から続くコロナ禍の状況は、対面形式が基本の実技科目は、様々な試行錯誤が求められたことにより、新たな工夫を生み出す機会となった。昨年度の遠隔授業の経験は、今年度の対面授業でも生かされ、WebClass 及び YouTube を使用した教材提示が、より理解を深める仕組みとなった。特に YouTube の使用は、常に教材動画を提供することにより、従来であるなら、学生が見逃すことにより再度の提示が難しい場面でも、繰り返し確認できる。そのプロセスを繰り返し観ることより「素材・技法・原理」との関わりをより理解できる機会となったと考えている。映像・画像の資料提示が、学生個々の理解の深化と充実につながり、より理解を深める工夫が出来た。これは、授業終了後の確認のみだけでなく、卒業後の利用も可能となり、新たなリカレント教育につながると考える。</p>
	<p>授業改善のための取組</p> <p>毎時間の受講レポートによる、学生の理解の状況を推測してシラバスに示した内容を常に検討すると共に、常に授業内における学生の取り組む様子から、それぞれの興味関心や理解の内容を汲み取りながら、授業改善に取り組んだ。</p>
ゼミ	<p>ゼミ活動 (卒業演習)</p> <p>例年は、1年生後期から、月に一度開催される山梨県立美術館「つくろうあそぼう造形広場」に造形サポーターとして参加して、幼児・児童、保護者の造形活動にかかわり、造形活動のプロセスに含まれる「学び」について考察することを伝統的におこなっているが、昨年度は、コロナ禍のため参加を見合わせたが、今年度は参加することができた。</p>
	<p>卒業レポート</p> <p>「幼児の環境に、保育者の意図的な物を置くことにより、幼児の活動画がどのように展開するのか」を共通テーマとして、ゼミ学生がグループ研究を行った。また、その「置く物（段ボールハウス）」は、山梨県立美術館「みなび展」に展示をした。</p>
課外活動	

教育（つづき）		
2021年3月以前		
主な教育業績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2004年度 山梨県立美術館「おもちゃ展」における造形ワークショップ運営（伊藤ゼミ2年生）</li> <li>・2005年度 山梨県立美術館「つくろうあそぼう造形広場」運営参加（伊藤ゼミ2年生）以降現在まで実施中</li> <li>・2013年度 山梨県立美術館企画展「動物ものがたり」企画運営共同企画（伊藤ゼミ2年生）2013年12月から2014年1月までの会期中は運営に参加</li> <li>・2016年12月 アルテア子ども館「冬季中造形活動支援」（伊藤ゼミ2年生）</li> <li>・2017年12月 アルテア子ども館「冬季中造形活動支援」（伊藤ゼミ2年生）</li> <li>・2019年7月 山梨県立美術館企画「みなび展」に組み合わせが自在にできる段ボールの家を複数制作して出品した。</li> <li>・2022年8月 山梨県立美術館企画「みなび展」に、幼児の環境に置いた段ボールハウスを研究の趣旨を示して出品をした。</li> </ul>	
研究		
2021年4月～2022年3月		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（芸術発表） 「2021 山梨／人ねっこアート展」図録 （共同）	2021年5月 31日	山梨・人ねっこアートワーク研究会
（芸術発表） 2021年度「みんなで作る美術館」開催 「自分の巣を作る」 （共同）	2022年3月1 日	みんなで作る美術館実行委員会 （山梨県立美術館）
（芸術発表） 「2022 山梨／人ねっこアート展」開催 （共同）	2022年3月 21日～27日	山梨県立美術館県民ギャラリーA・B
（その他） 「アートカフェ@ラジオ」企画・出演 （番組52本を制作） （共同）	2021年4月 ～2022年3 月	FM八ヶ岳 毎週土曜日午前11時から （日曜日午前11時から再放送）
（その他） 「小林浩太郎作品展」企画監修担当 （共同）	2021年9月	南アルプス市立美術館 （浩太郎ハッピープロジェクト主催）
「小林浩太郎作品展」企画監修担当 （共同）	2022年2月	山梨県立図書館1階東面展示スペース （山梨県障害者福祉協会主催）

研究 (つづき)		
2021年3月以前 (主なもの)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(学術論文) 小学生の造形活動の展開：「もの」「ひと」 「こと」との関わりから (共著)	2020年3月	山梨学院短期大学紀要 第40巻
(芸術発表) 「みんなでつくる美術館」2019 記録集 美術館に「住む」？ (共同)	2020年2月1日	みんなでつくる美術館実行委員会 (山梨県立美術館)
(芸術発表) 「2019 山梨／人ねっこアート展」図録 (共同)	2019年5月31日	山梨・人ねっこアートワーク研究会
(芸術発表) エピソード作品 (3点) 「ACCUMULATE2019-1, 2, 3」 (単独)	2019年4月23日～28日	第8回美術のプラクシス実践展 (山梨県立美術館)
(その他：学会発表) 造形ワークショップと子育て支援：造形活動を通じた親子の相互理解 (単独)	2011年9月9日	全国保育士養成協議会第50回研究大会
(その他) 「アートカフェ@ラジオ」企画・出演 (番組52本を制作) (共同)	2019年4月～3月	FM八ヶ岳 毎週土曜日午前11時から

社会貢献
産官学連携、高大連携、研修会講師、学外委員会活動、学会活動、講演会、等
2021年4月～2022年3月
<ul style="list-style-type: none"> <li>・山梨・人ねっこアートワーク代表（平成13年：「人ねっこアートワーク」を名称変更） （現在に至る）</li> <li>・山梨県立美術館「みんなでつくる美術館」実行副委員長（2002年～現在に至る）</li> <li>・山梨学院高大連携事業「なぜどうしてを試してみる」講師（2019年度）</li> <li>・山梨私立幼稚園協会第五分科会講師・免許状更新講習講師（2012年2月～現在に至る）</li> <li>・山梨県立美術館「つくろうあそぼう造形広場」運営（年間11回開催、2003年～現在に至る）</li> <li>・社会福祉法人くにみ会第三者委員（2002年～現在に至る）</li> <li>・社会福祉法人ほっとらんになぐ評議員（2004年～現在に至る）</li> <li>・山梨アール・ブリュットネットワークセンター協力委員（2016年～現在に至る）</li> <li>・NHK甲府放送局ギャラリー賞審査委員（2015年～現在に至る）</li> <li>・社会福祉法人ゆうゆう評議員（2018年6月～現在に至る）</li> <li>・南アルプス市立美術館協議会会長（2019年度より現在に至る）</li> <li>・山梨県教育センター「小学校図画工作科研修会」講師（2020年8月より現在に至る）</li> <li>・南アルプス市保育士会研修会講師（2021年3月13日）</li> </ul>
2021年3月以前（主なもの）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・甲州市保育所連合会保育士部会「造形研修会」（2019年6月12日、9月4日）</li> <li>・長野県茅野市立米沢・中大塩保育園園内研修講師（2019年9月2日）</li> <li>・山梨県児童館連絡協議会第3回児童厚生二級指導員研修会講師（2019年9月26日）</li> <li>・長野県茅野市保育協会講習会講師（2019年11月15日）</li> <li>・甲州市保育所連合会主任会「乳幼児の造形活動について」研究に対する指導・助言 （2020年1月22日）</li> <li>・山梨県子育て支援局こそだて支援課「自然保育導入事例集」甲府西幼稚園活動評価 （2020年2月）</li> <li>・山梨県立美術館企画展「動物ものがたり」企画運営共同参画（2014年3月まで）</li> <li>・第44回関東地区知的障害福祉関係職員研究大会第10分科会2部講師（造形表現）</li> <li>・山梨私立幼稚園協会研修大会講師「出会いとあらかわしの時期」</li> <li>・全国&amp;関東甲信越静地区造形教育研究会「幼稚園保育園部会」総括助言者「公開保育」</li> <li>・山梨県保育協議会造形教育研修会講師「造形活動のエレメントー造形活動の構造についてー」 （2018年9月）</li> <li>・山梨県立美術館40周年記念「アート種のまき茶会」講演会講師「描くこと出会うこと」 （2018年12月）</li> <li>・四法人合同研修会榎岡由美氏講演会企画・コーディネーター（2019年1月）</li> <li>・南アルプス市立美術館造形ボランティア養成ワークショップ「造形！て何？」（2019年3月）</li> <li>・「2019山梨・人ねっこアート展」（山梨県立美術館A・B室）企画運営代表（2019年3月）</li> </ul>
受賞 ※個人、所属団体
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度「子供と家族・若者応援団表彰（内閣府特命大臣表彰）」（内閣府）（2021年11月） （「山梨・人ねっこアートワーク」の活動に対し山梨県の推薦により研究会代表として受賞）</li> <li>・短期大学教育七十周年功労者表彰（文部科学省）（2020年11月）</li> <li>・全国保育士養成協議会永年勤続者表彰（全国保育士養成協議会）（2012年）</li> </ul>